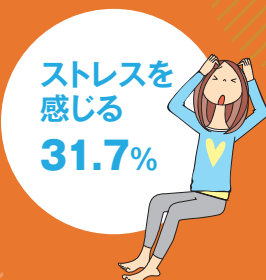
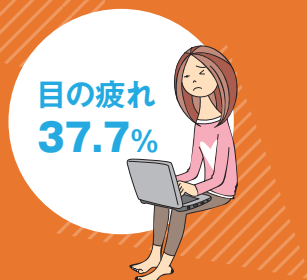


コロナ禍 2021年4月～7月

大学生の生活!

入学直後の新入生にも体調不良は起きています

◆ 最近の体調で気になること(複数回答/1年生) ※18項目中上位5項目



出典:「届けよう! コロナ禍の大学生生活アンケート」(全国大学生協連)
調査期間 2021年7月5日～7月19日 回答数 7832(うち1年生2853)

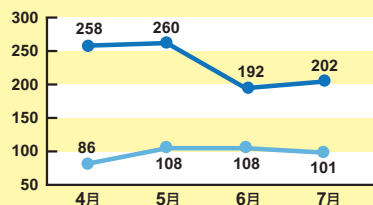
詳細はこちらよりご確認ください▶

「全国大学生協連 新型コロナウイルス対策特設サイト #withコロナ」



一人で悩まず相談しよう

◆ ころ・健康相談件数 2021年 2020年



学生生活無料健康相談テレホン
(2020年から2021年2年間データより)

コロナウイルス感染症による環境変化により昨年より数が増えています

体調不良や学習環境の相談も寄せられています

(2021年4月～7月無料健康相談テレホンへ寄せられた相談より抜粋)

2020年から不眠があり、軽いうつ病と診断され治療中である。主治医から、治るまでに半年位かかると言われているが、あまりよくなっていない。

この2か月弱の間、胃の痛みや疲労感、食欲不振、頭痛、吐き気が続いており、内科にも通ったが、薬が効かなかった。市販薬を飲んでいる間症状は治まるが、薬の効果が切れるとまた痛みや違和感が出る。

昨年度から授業も研究活動もリモートになり、人と話すことがほとんどなくなってしまった。LINEやメールのやりとりはあるが、何となくふれあい感覚が薄くて、人との会話に飢えている。

こころの不調を感じたら早めの受診をおすすめします

学生総合共済には早めの治療を促す保障があります。2021年4月～7月は昨年より429件増の**905**件の給付がありました。

学生総合共済 こころの早期対応保障

(共済期間(1年)につき1回) **10,000円**

精神疾患の治療を目的とし精神科専門療法の診療を初めて受けたときに保障します。

の共済金が支払われます。

学生総合共済は新型コロナウイルス感染症を保障の対象としています

◆「もしも」にそなえて学生総合共済に加入しよう — 新型コロナウイルス感染症での給付状況や給付された方の声 —

新型コロナウイルス感染症での給付状況

本人入院	件数	金額
2021年4月～8月 (5か月間)の合計	1,060件	99,308,000円
2020年4月1日～2021年8月 (17か月間)の累計	1,769件	170,838,000円

給付を受けた方の「たすけあいアンケート」より抜粋

	入院	給付金額
出かけた数日後に吐き気と寒気、のち発熱。嗅覚障害の後遺症が現在も残っている。においがわからないので、食べていても風味が感じられない。飲食店でアルバイトをしているが、味見ができず困っている。	10日	100,000円
感染要因がいつどこかなのかは全くわからない。決して油断をせず、日々感染リスクがあると思い生活した方が良いと思う。生協の保障に入っていて良かった。改めて保障の内容を見つめ直すこともできた。	11日	110,000円

※2021年10月1日時点において、新型コロナウイルス感染症を「不慮の事故とみなす感染症」として取り扱っておりますが、今後感染法上の位置付けの見直しがあった場合は取り扱いが変更となることがございます。

大学生協の
共済に入って
もしもの時に
備えましょう!

学生総合共済は、 「学生どうしのたすけあい」の保障制度

病気やケガをしても学業を続けられるよう、全国の学生のたすけあいで運営されているのが大学生協の学生総合共済です。学生のための共済だから、学生の実情やニーズに沿った保障があります!ぜひご加入ください!

組合員の要望



保障が充実



保障内容について、加入について、共済金・保険金のご請求についてのお問い合わせ

コープ共済センター

0120-16-9431

KKB2205 (2021.10 300,000)

受付
時間

9:00～18:00
月～土(祝日含む)

※年末年始はお休みとなります。(12/28～1/3)

ucm225605